NEWS RELEASE

横浜ゴム株式会社
〒105-8685 東京都港区新橋5丁目36番11号

2015年8月5日

飛び最優先でシニアのゴルフがもっと楽しくなる

赤 egg ドライバー（NEW egg ドライバー）新発売

横浜ゴム（株）の子会社（株）プロギアは、PRGR（プロギア）「egg（エッグ）」ブランドから飛び最優先のシニアゴルファー向けドライバー「NEW egg（ニュー・エッグ）ドライバー（通称：赤 egg ドライバー）」を9月上旬から発売する。ロフト角は「10°」「11°」の2種類をラインアップ、シャフトはオリジナル専用カーボンシャフトをヘッドスピード別に「M-43（S）」「M-40（SR）」「M-37（R）」「M-35（R2）」「M-30（L）」の5種類を用意した。価格は1本80,000円＋税。

新商品は、もっと飛ばしたい、やさしく打ちたい、競技ゴルフも楽しみたいシニアゴルファー向けのSLEルール適合ドライバー。フェース面積を極限まで拡大した「BIG FACE設計」とフェースとクラウンの境界部を広く設計した赤egg専用「パワーフランジ構造※1」の効果で、フェースのたわみエリアを広く大きくたわませ、高初速エリア※2の大幅な拡大を図った。さらに「パワーフランジ構造」はフランジ部分がたわむことで高打ち出しを可能にしている。また、大きなフェース面積でありながら深重心設計（重心深度41mm）を実現し、ボールを上がりやすくした。シャフトは手元側にバランスを置いた「カウンターバランス設計」を採用した45インチ仕様。重いヘッド（201g）が振り切れることでボールの初速効率を高めた。このほか、シリーズでやや太い「中太グリップ」を採用し力まず振れるよう工夫している。※1：特許出願中　※2：最高初速点を100とした場合、99%の初速性能を得られるエリア

「egg」ブランドのクラブ開発コンセプトは「既成概念にとらわれない」「卵の殻を打ち破る発想」「飛び､やさしさを最優先」。飛び最優先のシニアゴルファー向け「赤egg」はフェアウェイウッド､ユーティリティ、アイアンを9月に同時発売する。また、SLEルール適合外の高反発設計で飛ばす「金egg」のドライバー、アイアンも10月に発売するほか、「egg」ブランドのキャディバッグとボールを9月に発売する。

NEW egg ドライバー

PRGR ウェブサイト　http://www.prgr-golf.com

「赤 egg」のコンセプト

○55歳以上のシニアゴルファー。

○飛び最優先、もっと飛ばしたい、やさしく打ちたい。

○競技ゴルフも楽しみたい。

赤eggなら

飛距離で仲間に勝てる。
シニアのゴルフがもっと楽しくなる。

クラブ設計の特長

『ルール限界』設計。広い高初速エリアで飛ばす。

＜赤eggドライバー専用ヘッド＞

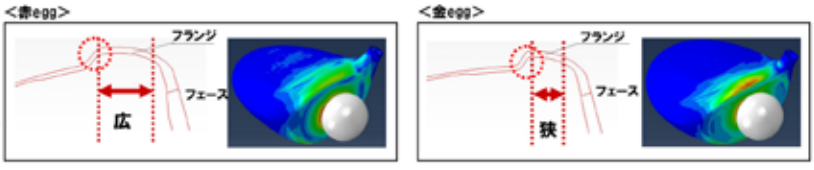
① **BIG FACE設計** ▶ フェースのたわみエリア：大 ▶ **高初速エリア拡大：150%UP**
（2015年主要他社モデルの99%初速エリア面積平均値比較）

・BIG FACE設計で極限までフェースを拡大（フェース面積4，700mm²）
※2015年他社主要モデルの約1．2倍
⇒深重心（重心深度41mm）でやさしく上がる
⇒大きな重心アングル29．5°でつかまる

	フェース高さ
赤ｅｇｇ	58.0mm
金ｅｇｇ	54.0mm
新・赤ナブラ	53.5mm

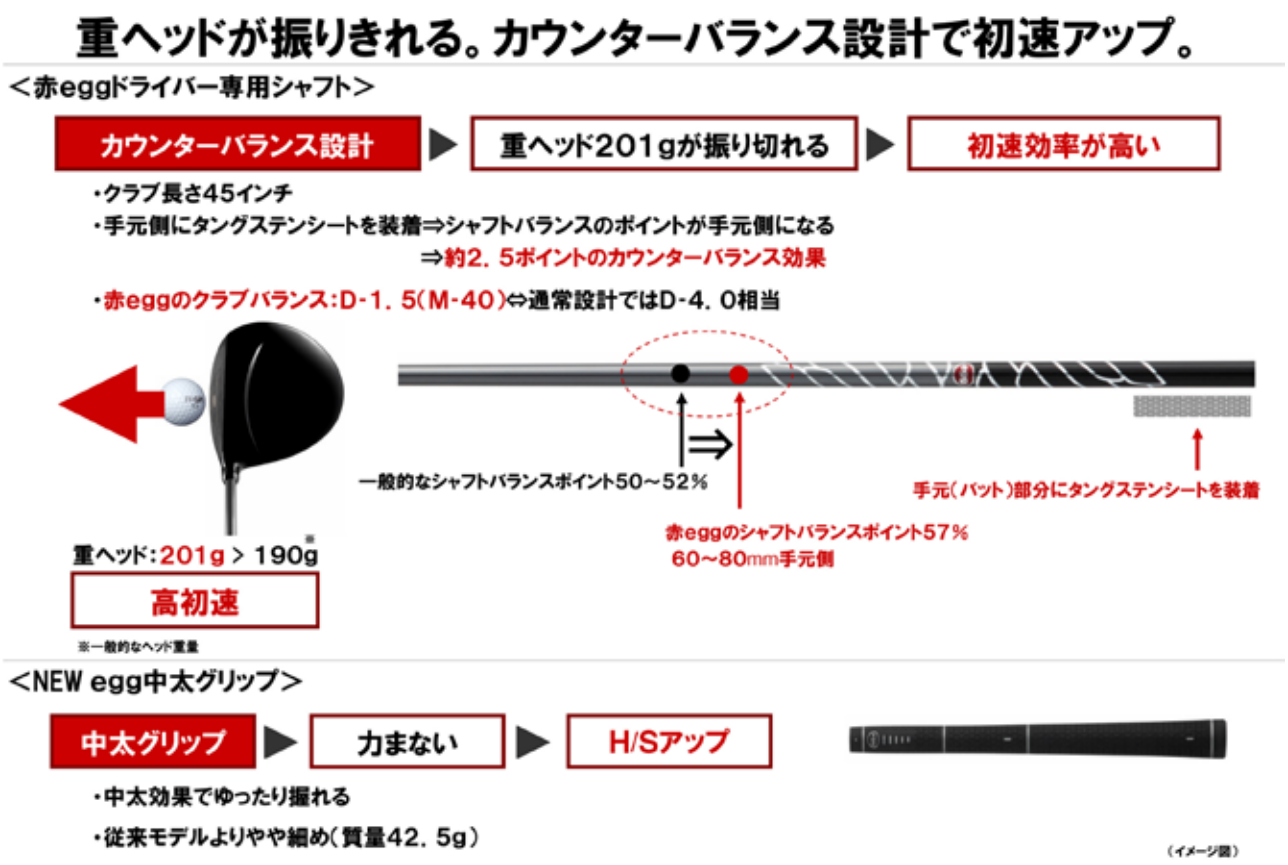
② **パワーフランジ構造**※特許出願中 ▶ フェースが大きくたわむ ▶ **高初速エリア拡大：150%UP**
（2015年主要他社モデルの99%初速エリア面積比較）
フランジが広くたわむ ▶ **高打ち出し**

・赤eggはフランジ幅を広く設計
・段差角度を緩やかに設計
⇒フランジが広くたわみ高打ち出し



BIG FACEとパワーフランジ設計で高初速エリアが拡大

（イメージ図）



「NEW egg ドライバー」のスペック

	ロフト（°）	長さ（インチ）	総重量（g）	バランス	体積（cm^3）
M-43（S）	10	45	302	D-2.5	460
M-40（SR）	10		297	D-1.5	
	11				
M-37（R）	10		296		
	11				
M-35（R2）	10		295		
	11				
M-30（L）	11	44	292	C-7	

上記スペックはいずれも参考値

※ SLE ルール適合品

※価格：1 本 80,000 円＋税

※素材：フェース：チタン（Ti-6Al-4V）／ボディ：チタン（Ti-8Al-1V-1Mo）

※製法：フェース：圧延／ボディ：真空精密鋳造

※オリジナルヘッドカバー付き（Made in CHINA）

※原産国：Made in CHINA、Made in JAPAN

ご掲載時の読者の問い合わせ先
株式会社プロギア
TEL:0120-81-5600　　FAX:03-3578-8930

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）　広報部　担当：田中
TEL：03-5400-4531　　FAX：03-5400-4570